特定整備記録簿（1年定期点検用・点検整備記録等）

点検の結果及び整備の概要

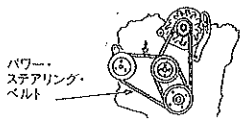
（☆印は1年 5,000km以下の走行距離によって省略できる項目
◎印は点火プラグが白金プラグ又はイリジウム・プラグの場合は省略できる項目）

点検良好	V	交換	X	調整	A	清掃	C	省略	P
特定整備	○	修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	／

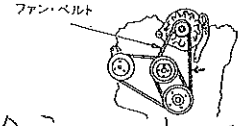
使用者の氏名又は名称	車名及び型式	自動車登録番号又は車両番号
株式会社 共生物流	3BD-DA16T	大宮 880 り 1695
住所	原動機の型式	初度登録年又は初度検査年	車台番号
神奈川県横浜市北幸1-11-1	R06A	R3.12	DA16T-640708

エンジン・ルーム点検

パワー・ステアリング
ベルトの緩み、損傷 ／

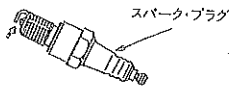


冷却装置
ファン・ベルトの緩み、損傷 V
冷却水の漏れ V

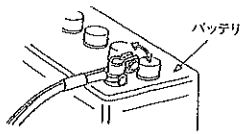


クーラーベルト V

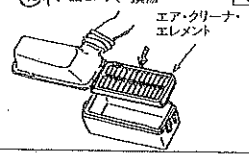
点火装置
☆◎スパーク・プラグの状態 V
点火時期 V
ディストリビュータのキャップの状態 ／



バッテリ
ターミナル部の緩み、腐食 V

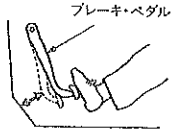


エンジン
排気ガスの色 V
CO、HCの濃度 V
☆エア・クリーナ・エレメントの汚れ、詰まり、損傷 C

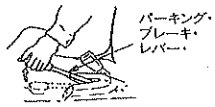


室内点検

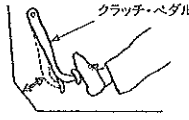
ブレーキ・ペダル
遊び V
踏み込んだときの床板とのすき間 V
ブレーキの効き具合 V



パーキング・ブレーキ・レバー(ペダル)
引きしろ(踏みしろ) V
パーキング・ブレーキの効き具合 V

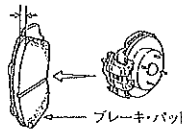


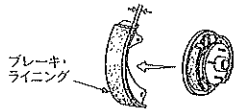
クラッチ・ペダル
遊び ／
切れたときの床板とのすき間



足廻り点検

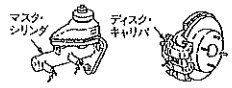
ブレーキ・ディスク、ドラム
☆ディスクとパッドとのすき間 V
☆ブレーキ・パッドの摩耗 V
☆ドラムとライニングとのすき間 V
☆ブレーキ・シューの摺動部分、ライニングの摩耗 V





ホイール
☆タイヤの空気圧 A V
☆タイヤの亀裂、損傷 V
☆タイヤの溝の深さ、異状摩耗 V
スペア・タイヤの空気圧 A V
☆ボルト・ナットの緩み T

ブレーキのマスタ・シリンダ、ホイール・シリンダ、ディスク・キャリパ
マスタ・シリンダの液漏れ V
ホイール・シリンダの液漏れ V
ディスク・キャリパの液漏れ V

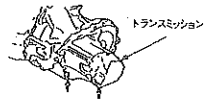




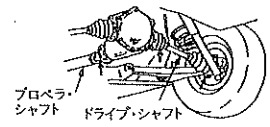
下廻り点検

エンジンオイル
漏れ V

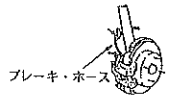
トランスミッション、トランスファ
☆オイルの漏れ V
☆オイルの量 V



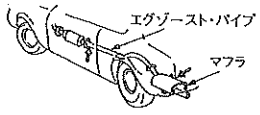
プロペラ・シャフト、ドライブ・シャフト
☆連結部の緩み V



ブレーキ・ホース、パイプ
漏れ、損傷、取付状態 V



エグゾースト・パイプ、マフラ
☆取付けの緩み、損傷、腐食 V
☆遮熱板の取付けの緩み、損傷、腐食 V



高圧ガス(燃料)廻り点検

導管及び継手部のガス漏れ及び損傷
※ガス容器及びガス容器附属品の損傷 ／

車載式故障診断装置(OBD)点検

OBD の診断の結果

日常点検

ブレーキ液の量	V
バッテリ液の量	V
冷却水の量	V
エンジン・オイルの量	X
エンジンのかかり具合、異音	V
低速、加速の状態	V
ヘッドランプ、ストップ・ランプ、ウインカ・ランプ等の点灯・点滅具合、汚れ、損傷	V
ウインド・ウォッシャ液の量	V
ウインド・ウォッシャ液の噴射状態	V
ワイパの拭き取り状態	V

その他の点検・整備項目等

主な交換部品等	数量
エンジン・オイル	2.7 ℓ
オイル・フィルタ	1 個
LLC (ロング・ライフ・クーラント)	ℓ
ブレーキ・フルード	ℓ

メンテナンスに関するアドバイス

次回の定期点検は　年　月です。ご来店をお待ちしております。

注 二年間保存。

◎CO、HC濃度（アイドリング時）

CO	%
HC	ppm

◎タイヤの溝の深さ（1.6mm以上）

前輪	左 4.5 mm	右 4.0 mm
後輪	左 4.4 mm	右 3.9 mm

◎ブレーキ・パッド、ライニングの厚さ

前輪	左 4.1 mm	右 4.6 mm
後輪	左 2.3/3.1 mm	右 3.1/3.8 mm

※印の点検は、圧縮天然ガス、液化天然ガス及び圧縮水素を燃料とする自動車に限る。

自動車特定整備事業者の氏名又は名称及び事業場の所在地並びに認証番号

有限会社 棚橋自動車整備工場
〒339-0078 埼玉県さいたま市岩槻区掛561
TEL (048)757-7291
4 - 3327

点検の年月日	R8 年 9 月 19 日
整備完了年月日	R8 年 9 月 19 日
点検(整備)時の総走行距離	166,835 km
整備主任者の氏名	棚橋 誠

自家用乗用車等・別表第6

事業場控